

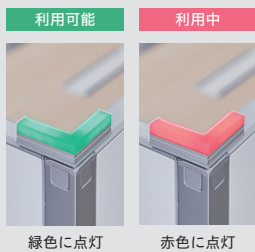
# RoomSense

オープンスペースの利用状況を可視化するシステム

- 空いている席を探す  
無駄な時間を削減
- 人が密集していない  
オープンスペースが  
見つけれれる
- 利用履歴を活用し  
効率的な施設運用

## 01 利用状況をセンサーが検知し LEDライトの表示で空きスペースが一目でわかる。

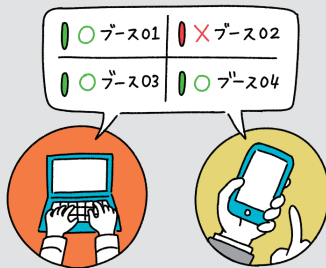
各ブースに設置したセンサーが、人の動きを検知することで、LEDライトの色を切り替えます。



LEDライトの色で、ブースの利用状況を瞬時に判断できます。

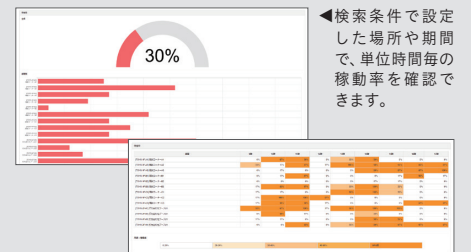
## 02 離れた場所から Webブラウザを使って、空いている席を簡単に探せる。

PCやスマホのWebブラウザで利用状況を見ることができるので、離れた場所から利用可能な場所を探せます。



## 03 利用履歴の蓄積から、オープンスペースの稼働率が確認できる。

利用履歴をもとに、稼働率をグラフで確認したり、データをダウンロードして、活用することができます。



## ■ 利用シーン

### オープンミーティングブース



予約なしで利用できるオープンミーティングブースに設置すれば、どこが空いているか一目でわかるので、ブースを探す無駄な時間を削減できます。

### カフェテリア・食堂



カフェテリアや食堂などに設置すれば、空き状況が自席からでも分かるので、混雑を避けて食事や打ち合わせに行くことができます。

### ラーニング・コモンズ



大学のラーニング・コモンズなどに設置すれば、違う校舎やフロアにおいてもスマホで空きスペースを確認することができます。

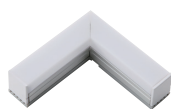
### 図書館自主学習室



図書館の自主学習室などの空きスペースを見つけることが難しい場所でも、スマホや表示端末で簡単に確認できます。

## ■ 製品ラインナップ(センサー)

標準センサー(LEDライト付き) ..... 電池式センサー .....



LEDライト



標準センサー



会議ブース用

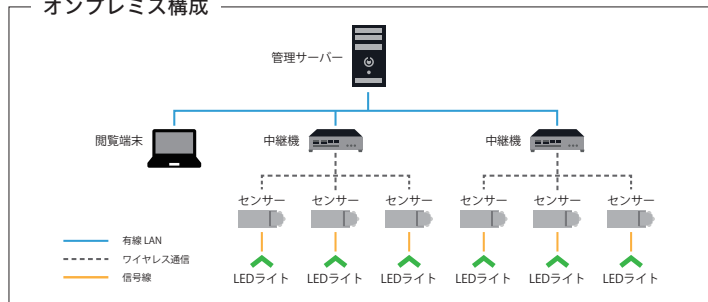


個席ブース用

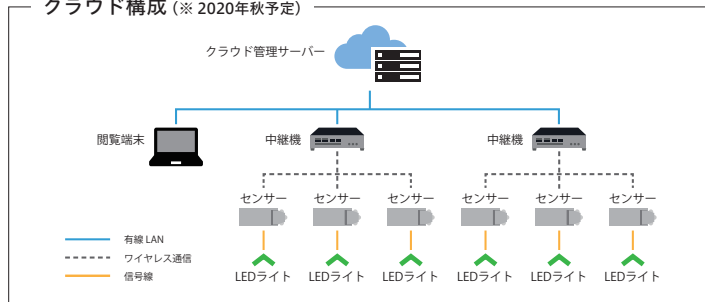
商品名	本体価格
LEDライト	オープン価格
標準センサー	
電池式センサー(会議ブース用)	
電池式センサー(個席ブース用)	

## ■ システム構成図

### オンプレミス構成



### クラウド構成(※2020年秋予定)



## ■ 動作環境

### 管理サーバー

OS	Windows® Server 2019
CPU	1.10GHz以上
メモリ	8GB以上
HDD	256GB以上の空き容量
DB	SQL Server 2019 Express

### 閲覧端末

対応デバイス	Windows® PC、Mac、iPhone、iPad、Android
対応ブラウザ	Edge、Chrome、Safari

- Windows®は、米国マイクロソフト社の、米国および他の国における登録商標または商標です。
- その他の名称については、一般に各開発メーカーの商標です。

※RoomSenseは月額利用料方式のサービスです。

内田洋行の提供する、知的生産性を向上させるオフィスソリューションをご覧ください。

office.uchida.co.jp

内田洋行 オフィス



お問い合わせ先

リリカラ株式会社  
 オフィスソリューション営業本部  
 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック39MTビル3階  
 TEL:03-6895-5350 FAX:03-6895-5351  
 E-mail:solution\_info@lilycolor.co.jp  
 https://www.lilycolor.co.jp/ss/

**内田洋行**

〒104-8282 東京都中央区新川 2-4-7

■商品についてのお問い合わせは **お客様相談センター** | フリーダイヤル ☎ **0120(077)266**

※当カタログ掲載商品の価格・仕様は、諸般の事情により予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。